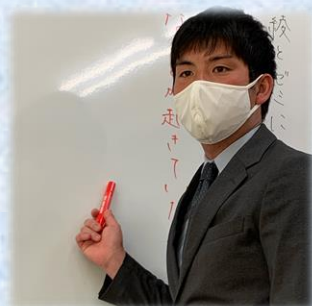


令和4年度（令和3年度実施） 三重県公立学校 教員採用選考試験案内

「みらいを創る」って



ええやん！！

～ みえの先生になろに！～

ここが変わります！

- 小学校教諭・特別支援学校教諭（小学部）の2次試験の技能・実技試験については、「音楽」「体育（器械運動）」「英語リスニング」とします。水泳は実施しません。
- 特別選考のうち、「小学校英語教育推進者特別選考」、「スポーツ競技者特別選考」を終了します。
- 育児休業等代替任期付職員の選考も兼ねて実施します。
- 申込方法を原則電子申請のみとします。

詳細は、実施要項（5月上旬～中旬公開予定）にてご確認ください。

三重県教育委員会

～教員として求める人物像～

<教育に対する情熱と使命感をもつ人>

子どもに対する愛情や教育者としての責任感が強く、常に子どもの人格と個性を尊重した指導ができる人

<専門的知識・技能に基づく課題解決能力をもつ人>

常に自己研鑽に努め、子どもとともに課題に取り組む創造性、積極性、行動力をもつ人

<自立した社会人としての豊かな人間性をもつ人>

優れた人権感覚と社会人としての良識に富み、組織の一員として関係者と協力して職責を果たし、子どもや保護者との間に深い信頼関係が築ける人

教員の先輩よりメッセージ (小学校教諭・中学校教諭)

小学校教諭

度会町立度会小学校 教諭 飯島あかり さん (令和2年度採用)



小学校教諭として採用され、1年が過ぎようとしています。教員に限らず、どのような職業も、1年目からやりがいや面白さを見出すことは難しいと思います。しかし、今の私は、担任している子どもたちの成長した姿を見てやりがいを感じることに加え、これからたくさん子どもたちに出会うこと、まだ経験していない様々な学校業務に挑戦することなど、楽しみなことがたくさんあります。何事も、続ければ続けるほど、大きくて深いやりがいを感じることができると思いながら、目の前の子どもたちと日々向き合っています。

また、困った時には、信頼できる周囲の先生方に相談し、助けていただいています。子どもたちと共に私自身も成長できるよう、いつまでも学び続ける教員でありたいです。

中学校教諭

伊賀市立阿山中学校 教諭 杉野円香 さん (平成30年度採用)



教員という仕事は、子どもたちの成長を毎日感じられる、とても素敵な仕事です。子どもたちにとっては、中学校の3年間よりも、その後の人生のほうがはるかに長くなります。しかし、中学校で経験したことは、楽しいことも辛いこともすべてがその後の人生につながっています。私は、子どもたちの日々の学びが将来の夢につながったり、困難を乗り越えるための力になったりすることを想像し、日々やりがいを感じながら子どもたちと向き合っています。

まだ未熟で壁に直面することもあります。その時は「子どもたちの成長にとって何が一番大切なのか」をいつも考えるようにしています。そして、それを一緒に考えてくださる素敵な先生方と共に、これからも頑張っていけます。

～小学校教諭・飯島あかりさんのお一日(例)～

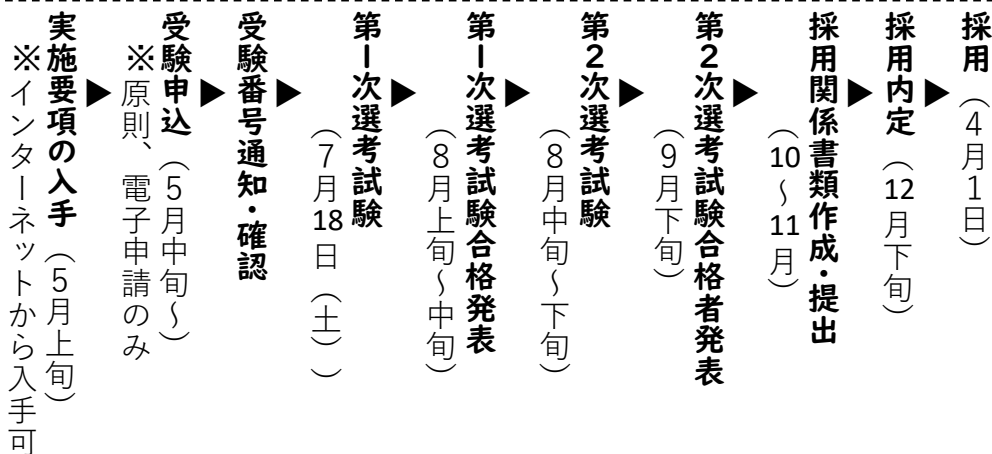
8:10 朝の会
1限目 授業(国語)
2限目 初任者研修(一般指導)
3限目 授業(算数)
4限目 授業(社会)
12:30 給食
13:00 昼休み(子どもたちと鬼ごっこ)
5限目 授業(体育)
15:00 下校指導
教材研究、採点等

～中学校教諭・杉野円香さんのお一日(例)～

8:20 朝の打ち合わせ
8:30 朝の会
8:55 1～4限 授業・教材研究
12:45 昼食・昼休み
13:35 5・6限 授業
教材研究
15:25 清掃・帰りの会
16:00 部活動指導
生徒下校
教材研究、課題添削、担任業務

受験申込から
採用までの
基本的な流れ

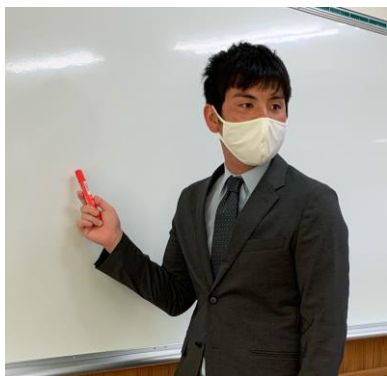
詳細は
実施要項で
ご確認ください！
〔5月上旬～中旬
公開予定〕



教員の先輩よりメッセージ（高等学校教諭・養護教諭）

高等学校教諭

三重県立伊勢工業高等学校 教諭 池田博章 さん（令和2年度採用）



私は、「子どもたちに寄り添える教師」になりたいと志して、教員を目指してきました。

採用されて1年が経とうとしていますが、日々の教育活動の中で、子どもたちが「今まで出来なかったことが出来るようになる」瞬間を何度も目にしてきました。その時の子どもたちの喜ぶ顔を見ると、私も幸せな気持ちになれます。採用1年目からこのような体験ができたのは、職場の方々の協力があったからです。同僚の先生方は、未熟な私に、どのようにして子どもたちに寄り添い向き合っていくのかを、丁寧に教えてくださいました。その結果、私は不安を感じることなく、安心して働くことができています。これからも、周囲の方々と力を合わせて、子どもたちと向き合っていきます。

養護教諭

いなべ市立阿下喜小学校 養護教諭 中野しおり さん（平成30年度採用）



子どもの心と体が健康で、穏やかに生活できることは、将来の夢を持つために大切なことの一つだと思います。子どもにとって、こういった基本的なことを支えるのが養護教諭の仕事です。しかし、自分一人では何もできません。職場の先生方と共に考え、力を合わせ、私もチームの一員として力を尽くすことが、子どもを支えることにつながっていくと実感しています。

この仕事をしていて一番嬉しかったことは、子どもが「先生みたいな保健室の先生になりたい。だっていつも楽しそうやから。」と言ってくれたことです。子どもたちに気づかされた「まずは自分が毎日を楽しく過ごすこと」を大切に、子どもたちの元気もエネルギーにしなから、自分を高め、努力し続けたいと思います。

～高等学校教諭・池田博章さんの一日（例）～

8:20 朝の打ち合わせ
1 限目 授業
2 限目 教材研究
3 限目 教材研究
4 限目 授業
12:25 昼休み
5 限目 授業
6 限目 分掌業務
15:15 掃除
15:40 部活動指導

～養護教諭・中野しおりさんの一日（例）～

8:15 朝の打ち合わせ
8:30 健康観察
8:45 児童の外科・内科的対応、不登校児童の対応、関係機関との打ち合わせ、教材研究 等
12:30 給食（食物アレルギー対応）、
昼休み、清掃指導
13:40 児童委員会活動、ほけんだより作成、
1年生下校指導
15:45 児童下校
16:00 保健室の整備、来室記録の集計、
担任との情報共有、部分登校児童の対応

教えて！三重県教員採用について

Q1: 申込の手続きについて教えてください。

A1: 原則、インターネットを利用した電子申請です。詳細は実施要項をご確認ください。

Q2: 初任校は出身地から遠くのところへの赴任になると聞いたのですが、実際はどうなのですか。

A2: 配置については「出身地及び生活の本拠地への配置は行わないことを原則とする」としてきましたが、近年では小中学校教諭の北勢地区出身者のほとんどが北勢地区に配置されたように、実情に合わせた配置を考えています。

Q3: 給与や勤務条件について教えてください。

A3: 大学または短大を卒業後すぐに採用の場合、給与は次のとおりです。(参考: 令和2年4月)

		初任給		地域手当	義務教育等 教員特別手当	合計
		給料月額	教職調整額			
小中学校	大学卒	210,600	8,424	10,075	2,600	231,699
	短大卒	188,200	7,528	9,003	2,300	207,031
高等学校	大学卒	210,600	8,424	10,075	2,600	231,699
	短大卒	185,500	7,420	8,874	2,200	203,994
特別支援学校	大学卒	210,600	17,901	10,511	2,600	241,612
	短大卒	185,500	15,767	9,258	2,200	212,725

(単位: 円)

※上記の他、通勤、扶養、住居、期末・勤勉等の諸手当が支給されます。

注1) 特別支援学校の「教職調整額」には給料の調整額を含みます。

注2) 上記の表は、大学または短大を卒業後すぐに採用の場合の基準です。

採用までに職歴等のある方は、その内容・期間に応じて初任給が決定されます。

- ・勤務時間は、原則8時30分～17時(月曜日～金曜日)です。
- ・休暇として、年間20日(採用1年目は15日)の年次有給休暇の他、結婚休暇(7日)、産前産後休暇(各8週)等の特別休暇があります。また、出産後子が3歳になるまで育児休業を取得することができます。
- ・福利厚生として、健康管理、生涯生活設計などの事業を行っています。このほかにも教員の生活の安定と福祉の向上を図るために、公立学校共済組合や公立学校職員互助会等と協力して様々な事業を行っています。

Q4: 新規採用者をフォローするために、どんな研修がありますか。

A4: 採用内定後に、希望者を集めて「採用前研修」を実施しています。この研修では、4月からの具体的な職務や社会人としてのマナーについての講義を校種別・職種別に行い、勤務前の不安感を取り除いています。

また、採用後に初任者を集めた「初任者研修」を1年にわたって実施しています。この研修では、授業づくりや児童生徒理解等について学ぶとともに、初任者同士が日頃の悩みを出し合い、情報交換等も行っています。もちろん、その他にも教員の力量を高めるための研修がたくさんあります。

Q5: 加点についてですが、どのような場合に加点されるのですか。

A5: たとえば小学校受験であれば、小学校と中学校、この2校種の免許状を所有(見込を含む)していると、申請により加点を得ることができます。複数免許状所有の他にも、司書教諭資格や英語資格等の加点もありますが、校種教科によって該当する要件が異なるので注意してください。

Q6: 三重県は講師経験をしないと合格できないと先輩が言っていましたが、本当ですか。

A6: そのような事実はありません。新卒・既卒を問わず、選考基準を満たす人の中から、三重県の求める人物像にあう人を採用見込数の範囲内で合格としています。

ただし、講師経験を積まれた人を対象とした特別選考を実施しています。直近5年間で36月以上常勤講師等の経験、または、前年度1次試験合格の人が現在常勤講師であることを申込の資格要件としています。(令和3年度採用選考試験実施要項より)

Q7: 過去の試験問題や解答は、どこで入手することができるのですか。

A7: 過去に実施した試験問題は、実施後5年間、次の場所で閲覧できます。

三重県情報公開・個人情報総合窓口(土曜・日曜日、祝日及び年末年始を除く)
(津市栄町1丁目 954 三重県栄町庁舎1階/TEL 059-224-2073)

【問い合わせ先】三重県教育委員会事務局 教職員課 制度・採用・免許班
〒514-8570 三重県津市広明町13番地 三重県庁7階
Tel: 059-224-2959 Fax: 059-224-3040

【参考】三重県教員採用のウェブサイト

<https://www.pref.mie.lg.jp/KYOSYOK/HP/index.htm>
三重県教員採用のツイッター

<https://twitter.com/mie-kyousai>



ウェブサイト



Twitter